2009 年度 札幌大学経済・経営学会

学生懸賞論文

募集案内

札幌大学経済・経営学会では、学生諸君の学問・研究の発展を願って、下記のとおり3部門で学生懸賞論文を募集します。

記

- 1. 募集部門(3 部門)
 - ①論文部門…社会(科学)的内容であれば、テーマは自由。
 - …懸賞論文の対象は、論文・評論・紀行文・書評を含みます。
 - ②プロジェクト部門
 - …プログラミング、アイディア・企画、起業計画、ビジネスゲーム、体験 報告等の作品提出ならびにプレゼンテーション審査を含みます。
 - ③ジュニア部門…1年次生の授業等課題レポート
- 2. 応募〆切… 12 月 18 日(金)
- 3. 提出 先…

経営学部(汪先生: 7703 研究室, 陳先生: 7715 研究室) 経済学部(武川先生: 7317 研究室)

- 4. 審 査 会(魰網、プロジェケト網、ジュニア部)・・・1 月 12 日(火)
- 5. プレゼンテーション審査(プロジェクト部門)・・・12 月 22 日(火)
- 6. 表 彰 式…1月19日(火) 上位入賞者(秀作以上)にはプレゼンテーションをお願いします。

2009 年 6 月 17 日 札幌大学経済・経営学会

2009 年度 学生懸賞論文各部門 応募要領

以下の応募要領を参考にご応募ください。

- □応募資格:札幌大学学生(女子短期大学部を含む、大学院生および研究生を除く)
- □応募作品(3部門)個人研究でも共同研究でも構いません。
- □提出要件:原稿(プリントアウトしたもの)2部,フロッピーディスク1枚(各部門共通)

[1]懸賞論文部門(論文・評論・紀行文・書評)

- (1)テーマ:自由課題 社会(科学)的内容の任意のテーマ
 - (例) 国際経済問題について/日本社会や経済について/現代企業経営について 北海道経済の現状ないし発展について,地球環境問題について 『・・・』を読んで
- ②書 式:表紙―応募部門名,タイトル,学年,学籍番号,氏名,提出日を記入のこと連絡先を必ず明記(E-mailと電話番号)してください。 本文―A4版横書きで片面印刷(原則としてパソコン使用) 枚数―論文は原稿用紙換算で50~80 枚程度,書評等は20 枚程度

※表紙参考

札幌大学経済·経営学会懸賞論文応募 提出日:平成21年12月18日

(論文タイトル)

学年・学籍番号 氏名 札大太郎

注意!

ゼミに所属している場合には、ゼミ名を書いてください。また、ジュニア部門、プロジェクト部門での応募の場合には推薦教員名が必要になります。

連絡先:電話番号ないし携帯電話 E-mail アドレス

[2]ジュニア部門(授業等課題レポート)

①テーマ:授業等で提示された課題

②書 式:授業担当教員の指示にしたがう。(提出には教員による推薦が必要となります)

上記表紙を参考に、推薦教員の氏名を書いてください。

[3]プロジェクト部門 (プログラミング, アイディア・企画, 起業計画, ビジネスゲーム, 体験報告等)

①テーマ:特に指定はありません。

②書 式:基本は表紙と応募用紙ともに A4 用紙であわせて 2 枚以上とします。

| プロジェクト部門 | 表紙 | 応募用紙体裁—記入項目 |
|----------|--------------------|-------------------|
| プログラミング | ①応募部門 | ①タイトル |
| アイディア・企画 | ②タイトル | ②問題意識(着眼点) |
| 起業計画 | ③所属学部,学年,学籍番号 | ③問題解決法(あるいはコンセプト) |
| ビジネスゲーム | ④氏名, 提出日 | ④発見(工夫点など) |
| 体験報告 | ⑤推薦教員名 | ⑤社会的貢献への独自評価 |
| | ⑥連絡先[E-mail, 電話番号] | ⑥報告の要旨 |

□選考日程ならびに方法:正会員から構成される選考委員会で審査を行い、幹事会で決定します。

| 応募部門 | 懸賞論文部門/ジュニア部門 | プロジェクト部門 |
|-------------|-----------------|----------------------|
| 応募作品 | 懸賞論文、授業等課題レポート等 | プログラミング,アイディア,企画・起業計 |
| | | 画, ビジネスゲーム, 体験報告等 |
| 論文審査日 | 2010年1月12日(火) | 2010年1月12日(火) |
| プレゼンテーション審査 | | 2009年12月22日(火) |
| 結果の公表 | 2010年1月14日(木) | 2010年1月14日(木) |
| プレゼンテーション& | 2010年1月19日(火) | 2010年1月19日(火) |
| 表彰式 | | |

注)表彰式の前に、上位入賞者(秀作以上)には簡単な作品紹介をお願いする予定です。

各賞の紹介

| 賞 | 論文部門とプロジェクト部門 | ジュニア部門 |
|------|---------------|------------|
| 最優秀賞 | 賞状と副賞5万円 | |
| 秀作賞 | 賞状と副賞 3 万円 | 賞状と副賞3万円 |
| 佳作賞 | 賞状と副賞 1 万円 | 賞状と副賞 1 万円 |
| 努力賞 | 5千円の図書券 | 5 千円の図書券 |
| 奨励賞 | 3千円の図書券 | |

注)論文部門、プロジェクト部門では最優秀賞作品の中でも特に優秀と認められた作品に対しては、別途会長賞を授与します。会長賞の副賞は5万円です。ジュニア部門には会長賞はありません。

☆応募方法についての問い合わせ☆

経営学部:汪 志平先生(7703 研究室),陳 忠徳先生(7715 研究室)

経済学部:武川一彦先生(7317 研究室)